



東部水漁部情報

【水産業の復旧・復興に向けた取組】

1 県の取組

(1) 漁港の啓開作業（漁港への入出港を可能とさせる作業）実施中

【県管理漁港】

管内 57 漁港のうち、県管理の石巻、女川漁港を始めとした 11 港の啓開作業及び応急仮復旧状況については、下表のとおりです。

【市町管理漁港】

- ・ 石巻市管理の長渡（網地島）、大泊、池ノ浜（田代島）の各漁港については、作業終了、開港に向け準備中
- ・ 雄勝地区の明神、小島、水浜分浜漁港は、潜水調査を実施し作業着手に向け準備中。また、石巻市では、6 月 15 日から順次、漁港及び漁業の復旧等の現地調査を実施しています。
- ・ 女川町管理の尾浦漁港については作業終了、出島（出島）漁港については、6 月下旬に終了予定
- ・ その他の漁港についても、啓開作業実施に向け事前調査等を実施中です。

漁港名等		種類	作業状況
漁 港	県 管 理	石巻漁港	特定第 3 種
		女川漁港	第 3 種
		仁斗田漁港 (田代島)	〃
		網地漁港 (網地島)	第 2 種
		鮎川漁港	第 4 種
		雄勝漁港	第 2 種
		寄磯漁港	〃
		福貴浦漁港	〃
		狐崎漁港	〃
		桃ノ浦漁港	〃
		渡波漁港	〃
	港 湾	荻浜港	・ 終了予定は 6 月 25 日
		表浜港	・ 終了予定は 6 月 20 日の週
		金華山港	・ 終了予定は 6 月末



女川漁港 水揚げ岸壁嵩上げ状況 (6/2)



岸壁嵩上げ，舗装工事後 (6/14)

(2) 管内の漁場ガレキ堆積物等の撤去・回収作業等の実施

漁 場	作 業 状 況	担当
牡鹿半島以北海域		津田海運(株)
雄勝湾海域	・ 5 月 10 日から撤去作業実施，終了予定は 6 月下旬 (港湾事務所対応)	
女川湾海域	・ 5 月 17 日から作業着手，引き続き，女川湾一帯を作業中	
鮫浦湾海域	・ 6 月 20 日の週後半から着手予定	
牡鹿半島以西海域		(株)丸本組
万石浦漁場	・ 5 月 23 日から撤去開始，6 月 2 日から水陸両用船，13 日 から小型浚渫船 3 隻体制で作業中 (終了予定は 6 月下旬)	
石巻湾地先	・ 6 月 2 日から作業着手，現在 2 隻体制で作業中	
牡鹿半島方面	・ 6 月 7 日から金華山地先の大型定置撤去に着手・撤去済み， 現在，鮎川地先から表浜地先周辺を作業中 ・ 6 月 13 日の週の後半から 1 隻追加予定	
大曲浜地先	・ 撤去実施中	
沖合底びき網漁場	・ 5 月 24 日から 6 月 10 日まで，所属船 13 隻により水深 150 ～230m 海域を中心に海底清掃作業を実施，主に布団類， 材木類，電化製品等，約 250 トンを回収	沖底組合
小型底びき網漁場	・ 6 月 1 日から 6/30 まで，所属貝桁船 2 隻により石巻地先 の通称「あかがい漁場 (共第 142 号)」を，また，6 月 1 日から 8 月 31 日まで，小底グループ 2 隻で板びき網漁 場を海底清掃実施中 ・ 6 月 13 日現在，両グループの回収実績は，木材を中心に 貝桁グループで 39.2 トン，板びき網グループで 47.9 ト ン	渡波漁船組 合

(3) 漁港の復旧に向け，全国から職員が応援に駆けつけ業務開始！

甚大な被害を受けた漁港の復旧を図るため，全国（東京都，宮崎，熊本，福岡，高知，大分県）から 12 名の職員の応援をいただいています。

12 名の皆さんには，復旧・復興に向け漁港の現地調査や復旧工事の設計等の技術支援を行っていただいておりますので，現場を伺った際には皆さん，よろしくお願いします。

（４）渡波地区の冠水対策

渡波地区の冠水対策については、現在、仮堤防工事を進めています。工事は現在の地盤から大型土のう等で約1m嵩上げし、延長は3.5kmほどを予定しています。

このうち、塩富地区については、現在、石巻市が排水ポンプの設置（赤堀 10 台、宇田川 3 台）を進めており、ポンプの稼働により冠水対策の効果が現れてきています。作業の終了は 6 月中旬を予定しており、他の地区についても早期の終了を目指しています。



渡波赤堀地区の排水状況

（５）県内産水産物の放射性物質検査結果について

県では、「水産物の放射性物質検査に関する基本方針」に基づき、東北大学の協力を得て放射能測定を実施しています。6 月 7 日、14 日に公表しました水産物の放射能測定結果については、以下のとおりです。

【6 月 7 日公表：採取日 H23/6/6（アサリは 6/5 採取）】（単位 Bq（ベクレル）/kg）

水産物	採捕場所	放射性ヨウ素	放射性セシウム
アサリ	松島地先	不検出	6.9
ヒメエゾボラ（ツブ）	仙台市沖	不検出	3.6
マガレイ	仙台湾	不検出	不検出
クロメバル	仙台湾	不検出	6.7

【6 月 14 日公表】（単位 Bq（ベクレル）/kg）

水産物	採捕場所	放射性ヨウ素	放射性セシウム
マボヤ（採取日 6/10）	雄勝町峠崎地先	不検出	不検出
スズキ（〃 6/13）	仙台湾	不検出	18.5
スルメイカ（〃 6/9）	歌津沖	不検出	不検出

【6 月 8 日（独）水産総合研究センター中央水産研究所測定分】（単位 Bq（ベクレル）/kg）

水産物	採捕場所	放射性ヨウ素	放射性セシウム	
			134	137
ワカメ	雄勝町荒浜前 甲島	不検出	2.0(±0.4)	不検出

※飲食物摂取制限に関する指標値（原子力安全委員会）：放射性ヨウ素 2,000 ベクレル、放射性セシウム 500 ベクレル

（６）石巻・女川魚市場再開に向けた協議

石巻魚市場は 6 月 10 日に、女川魚市場は 13 日にそれぞれ再開に向けた協議会を開催しました。石巻魚市場については、西港の仮設荷さばき所予定地や水揚げ岸壁の復旧工事について、女川魚市場については、仮設事務所や設備等の配置場所の確認と復旧工事の調整を行いました。

このうち女川魚市場については、水揚げ岸壁工事等が 15 日に完了し、6 月末に予定している大型定置網による水揚げ再開に向けて、市場周辺の整備が行われています。

（７）冷凍水産物の海洋投入等の実施

石巻、女川地区で保管されていた冷凍水産物の回収量は、6 月 15 日現在 60,986 トン、そのうち、海洋投入処分（20 回）は 30,093 トン、埋め立て処分（山形県）は 11,880 トンとなっており、石巻については、来週末 25 日頃の終了を見込んでいます。

2 地域の取組

（１）漁業の復旧・復興に係る支所と水産部との情報交換実施

6 月 10 日、県漁協 3 階会議室において、漁業の復旧・復興に係る情報供給を図るため、県漁協石巻総合支所管内の各支所長及び関係者との意見交換会を行いました。当日は、市・町担当課にも同席頂き、県から「漁港の啓開作業・漁場のガレキ撤去状況と今後の予定」、「養殖施設の災害復旧事業の概要」、「共同利用漁船等の復旧支援事業」等について説明し、その後、質疑・応答、意見交換等を行いました。

今後は、県漁協復興対策室とも連携しながら情報交換を実施していく予定です。

（２）石巻地区 第 11 回水産復興会議開催

6 月 15 日に第 11 回水産復興会議が開催されました。倉庫内処理部会からは冷凍水産物の処分終了の目処が立ち、終了とともに部会を解散する旨の報告がありました。また、水揚部会からは、漁況情報と現在の受入体制（氷、冷凍・冷蔵設備等）の準備状況、水産加工団地部会からは復興会議で行ったランドデザイン第 1 回調査結果が報告されました。

新たに設置された加工施設早期復旧部会からは、被災施設の診断調査を行う他県の事業紹介や、応急工事をすれば使用可能となる加工場の共同利用化等の提案があり、参加メンバーから用地や建物の提供等の申し出があったことなど報告されました。

県からは、情報提供として「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」について説明を行いました。

（３）雄勝町東部支所、天然ワカメ収穫

天然ワカメの刈り取りを計画していた雄勝町東部支所の船越、荒地区では、6 月 6 日に約 1.5 t のワカメを収穫し塩蔵処理後、業者に出荷し、漁業再開の新たな一歩を踏み出しました。同地区では継続実施していくとともに、ウニや天然ホヤ等の採捕も計画しています。

また、現在同地区漁業者 17 人は今後グループを組んで漁業再開を行っていくよう検討しています。

（４）北上町十三浜支所、女川町支所でホタテ地種採苗器投入中！

北上町十三浜支所では、ホタテ養殖の再開に向けた漁業者 5 人が、5 月 20 日に地種確保に向け採苗器を投入しました。6 月 7 日に確認したところ、平均 782 個/袋の付着が確認されました。また、女川町支所（寺間地区）では、8 人が 6 月 8～9 日にかけて採苗器を投入し、2 日間で 50 個/袋の付着が確認されています。

※水産業の復旧・復興等については、何なりと当水産漁港部までお問い合わせ願います。

■東部水産漁港部仮事務所→石巻専修大学 体育館（当分の間）

電話 漁港管理班 0225-95-7318, 漁港漁場第 1 班(7429),

漁港漁場第 2 班(7469), 漁業調整班(1473), 水産振興班(7914)

ファクシミリ 96-2698